

自然学習プログラム

10月に伊賀市の小学4年生が県民の森を訪れて、クラフト体験と自然観察を行いました。普段の学校生活とはまた違った、森や自然を身近に感じられる体験となりました。

『ひのきの木を使った丸太パズル』

ひのきのいい香りがする丸太に、自分の好きな絵を描いたあと木づちで割って木製パズルを作りました。この丸太は園内の間伐材(伐らなければいけない木)を利用しています。また、職員さんから木の年輪のお話も聞きました。丸太の切り口にある円形のしま模様を年輪といいます。この年輪の数を数えると、樹木の年齢がわかります。この木は何歳かな!?



このパズル、むずかしいぞ!?

『五感を使って自然を楽しむ』

視・聴・嗅・味・触の五つの感覚を使って、自然を観察してみよう!



エンマコオロギ、ショウリョウバッタ、ヤマトシジミなどを捕まえたよ!



「ふれあいの館」周辺ではキンモクセイのいい香りが♪



アケビの実が熟していました。どんな味がする?

森のガイドと一緒に自然や生き物について楽しく学ぼう!

『自然学習プログラム』

- 人数：10人程度から
- 時間：要相談
- 内容：
 - (1)自然や森林についての話
 - (2)林内を散策しながら自然観察
 - (3)その他ご要望に応じたメニュー
- 料金：お問い合わせください

野鳥観察、標本教室なども実施しています!

『森の素材でクリスマスリースづくり』

ツル採り



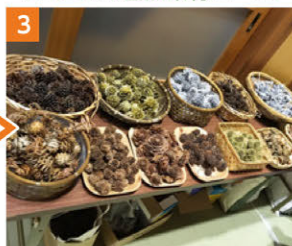
リースを作るツルは主にアケビのツルを使っています。事前に職員とモリメイト(森林ボランティア)で百本以上のツルを採って準備しました。

ツルを編んでリースの土台を作る



既製品のリース台が売られていますが、ここでは自然のツルを自分好みに編むことができます。そのツルの形や特徴を活かして編むといい感じ!

たくさんの自然素材パーツ!



色々な種類のどんぐりや松ぼっくりがあって見ているだけで楽しい気持ちに。同じ種類でも大きさや形などが違うのでどれを選ぶのが迷ってしまいます。

5 完成!



ホットボンドで接着しましょう!



お好みで素材を選びホットボンドを使って飾りつけていきます。自由な発想で個性あふれるリースにしよう!

県民の森では、自然の素材を使ったクラフト体験を行っています。毎年12月に開催している「森の素材でクリスマスリースづくり」は子どもたちにも大人気のイベントです。リースを作るツルは、ヤブの整備も目的として園内から採ってきた

自然素材のクラフト体験

ものを利用していません。飾りつけに使うほとんどの素材も園内から集めてきたもので、色とりどりの木の実や葉っぱで飾るリースは、既製品とは違う自然の美しさを感じることが出来ます。また、赤い実がだんだんやさしい茶色に変わっていくなどの経年変化を味わうのも自然のものを使った作品の楽しみでもあります。

ほかにも『しめ縄飾りづくり』開催! しめ縄には菟野町の名産「マコモ」を使います。